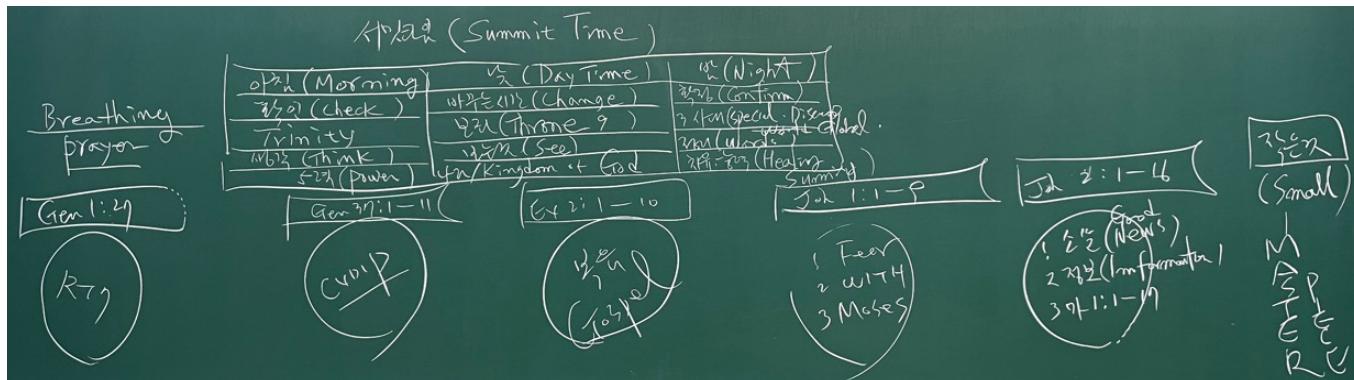


区分 → 核心 / RT-day

題目 / 聖書 → 1月学院福音化

講師 → 柳光洙牧師

日時 / 場所 → 2021年 12月 18日 / ハナ教会



'21.12.18 核心RTday

サミットタイム (Summit Time)

Breathing
Prayer

朝 (Morning)	昼 (Day Time)	夜 (Night)
確認 (Check)	変える時間 (Change)	確定 (Confirm)
三位一体 (Trinity)	御座 (Throne 9)	3時代 (Special, Disciple, Global)
考え (Think)	見ること (See)	整理 (Words)
5力 (Power)	御国 (Kingdom of God)	いやし - 力 (Healing - Summit)

Gen 1:27

RT 7

Gen 37:1-11

CVDIP

Ex 2:1-10

福音
Gospel

Joh 1:1-9

1. Fear
2. WITH
3. Moses

Joh 2:1-16

1. うわさ (Good News)
2. 情報 (Information)
3. マタ 1:1-17

小さい
こと
(Small)

M
A
P
S
I
T
E
E
C
R
E

要約

すべての神様の人は「今、神様は何を答えられるのか」を知らないなければならない。さらに正確にしようとするなら「このときに、神様はどのようなみことばをくださるのか。」を握るなら、なお良い。レムナントは今、どのような契約を握るべきなのか。

□序論—サミットタイム (Summit Time)

神様はみなさんに今、サミットタイムを許された。これをいつも覚えるべき。神様はレムナントをサミットにしようとされているため、そのタイムの答えをいつも下さっている。

明日、礼拝を捧げに行く方々は、神様の講壇を通して私にどのようなメッセージが与えられるのか方向を知っていなければならぬ。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。」パウロも「朝、祈りの場に行く途中に」、「夜、幻の中で」、昼に動いているのを見ると使13、16、19すべての時に祈りの時間があった。漠然と祈ったの

は重職者であるため、教会と現場を生かすようにとメッセージを下さっているということを知らなければならない。レムナントは、私を世界生かすサミットにしなさい。つらくて寂しいレムナントもいるだろう。みなさんはサミットタイムを持ちなさい。神様はそれを願っておられる。

朝 (Morning)	昼 (Day Time)	夜 (Night)
確認 (Check)	変える時間 (Change)	確定 (Confirm)
三位一体 (Trinity)	御座 (Throne 9)	3時代 (Special, Disciple, Global)
考え (Think)	見ること (See)	整理 (Words)
5力 (Power)	御国 (Kingdom of God)	いやし - 力 (Healing - Summit)

1. 朝—重要なことを確認する。この時三位一体の神様が働くため、考えていることを確認しながら、そこに三位一体の神様が臨まれるよう祈ること。このときに5力が生じる。

2. 昼—すべて見ることを変える時間である。人の考えと神様の考えが違うために見えるのである。このときに御座の祝福9つがセッティングされる。すべて見るものを見えるのである。このときに神の国とそのことの答えが来る。メッセージを時間がある限り聞いて、祈るのが良い。昼の答えがこのときに起こる。

3. 夜—すべて終わって、一人でいるときに、確定する時間である。このときに、専門化、弟子化、世界化という3時代が見える。夜にみことばを整理するのである。このときにものすごいいやし、力が現れる。

▷この3つなら完璧に24祈りを味わうことができる。ダビデもこのような契約をいつも味わった。詩5:3「主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。」、詩17:3「夜、私を問いただされました。」、詩23:1「主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。」パウロも「朝、祈りの場に行く途中に」、「夜、幻の中で」、昼に動いているのを見ると使13、16、19すべての時に祈りの時間があった。漠然と祈ったの

ではなく、味わったのである。

▷ **Breathing prayer (呼吸祈り)** 特にレムナントは勉強しなければならない理由があるので、より一層祈らなければならない。脳を本当に生かす祈りをしなければならない。すべての人は呼吸をしている。そのため、みなさんは祈るのである。こうしてこそ、瞑想団体を生かすことができる。サミットタイムを味わいながら呼吸祈りをするなら、数千倍の力が現れる。これを体験しなければならない。

■ 本論

フォーラムをする時に、サミットタイムができるようフォーラムをしなさい。すると、時間が経てば経つほど神様の計画が見える。

1 Gen.1:27(創1：27)私たちの中に植えられた神のかたちを生かすのである。

RT7-レムナント7人をもって、「神のかたち」をフォーラムしなさい。
1. パロ王がヨセフを見て、このように神の靈の宿る人を見たことがないと言った。
2. 幼児が殺害されている時に、神様はホレブの山にモーセを召され炎の中でメッセージを与えて力を約束された。フォーラムする時間に、礼拝を捧げるときに創1：27が私に臨む時間である。
3. 夜に祈る中で契約の箱の隣にいたら、神様がサムエルに臨まれた。
4. ダビデが大祭司サムエルに会った後に、ダビデに臨んだ。
5. 国を守るためにドタンの町運動を始めようと祈るときに、エリシャに臨んだ。
6. これを知らない神様の民が多いので減んだのだが、知る人が出てきた。ダニエルである。
7. 世の中のことが多いため、また減んだ。創1：27を回復して出てきたのが初代教会である。

2 Gen.37：1-11（創37：1-11）ヨセフがこれを幼い時にあらかじめ知ってあかしたのである。

CVDIP-みんなの時にCVDIPを確定しなさい。無理せずに、尊かれな

がら担当伝道師や堂会長牧師に聞いてみるのが良い。CVDIPが定まるなら、そのときから、サミットタイムの答えが注がれてくる。

3 EX.2：1-10（出2：1-10）モーセはこの上（サミットタイム）の祝福を幼い時に聞いたのである。

福音 (Gospel) -モーセがみなさんぐらいのときに完全に福音刻印ができたのである。すると、用いられるしかないタイムが来る。

▷ イスラエルは奴隸としていく前にサタンの奴隸であった。世の中の人々は滅びる前にサタンの奴隸となっている。イスラエルの人々は出てきたのにサタンの奴隸であった。そのたびにここから解放されたレムナントを用いられた。

4 Jos.1：1-9（ヨシュ1：1-9）ヨシュアはモーセを通してこの3つの祝福（サミットタイム）を見たのである。

1. Fear-「恐れてはならない。」
2. WITH-「わたしはあなたとともにいる。」
3. Moses-「モーセとともにいたように」レムナント7人とともにおられたように、わたしがあなたとともにいる。傷の中にいるレムナントは早く出てきて、それを土台にしなさい。年を取るとそれが靈的問題とつながる。

5 Jos.2：1-16（ヨシュ2：1-16）ラハブは噂を聞いただけだが働きが起きた。

1. 噂 (Good News) -主の民が10の奇跡によってエジプトの偶像を打ち壊して出エジプトをして、紅海まで分けてここまで来た。「神様は眞の神様である」噂だけを聞いて悟ったのである。
2. 情報 (Information) -ラハブは大変重要なあかしをしながら情報を与えた。
3. マタ1：1-17 このことばを聞いてヨシュアが大胆にヨルダンを渡ったのである。ラハブは後に王の系図に。イエス様の系図に入った。福音のためにしたことはこのようになる。

■ 結論—小さなこと (Small) -MASTERPIECE (作品)

小さなことを大切に、作品を作りなさい。みなさんが一番好きなもので作るなら、なお良い。

▷ 羊飼いだったダビデは小さなことで幾つか作品を作った。文章を残した。みことばを確認する贊美をした。羊1匹失わない技術を開発した。文字を残すだけよい。後に何十年経ったら大きな財産となるであろう。それを集めなさい。今も答えは下さり、成就している。契約の中にいればよい。

全文打ち出し

すべての神様の人は、今、神様が何を答えられているのか知らなければなりません。それを知らないなら困ったことです。答えが来ても分からぬのです。いつでもそうです。さらに正確にしようとするなら、このときに神様はどのようなみことばをくださるのかを握るのがより良いです。それなら、レムナントたちは今どのような契約を握らなければならないのでしょうか。

■ 序論—サミットタイム (Summit Time)

神様はみなさんに今、サミットタイム (Summit Time) を許されています。これをいつも覚えなければなりません。神様はレムナントをサミット (Summit) にしようとされているために、そのタイム (Time) の答えをいつも与えておられています。たとえば、明日礼拝を捧げに行く方々には重職者もいますし、教役者もいますし、レムナントもいるでしょう、このように。神様が講壇を通して私にどのようなメッセージを与えられるのかという具体的なことの前に、方向を知っていなければならぬのです。

「あ。私が重職者であるために、教会を生かすという、現場を生かすというメッセージを私にくださっているんだな」ということを知らなければなりません。そして、レムナントは、私を今、世界を生かすサミットとして作るのです。他の事はありません。そのため、みなさんの内で大変で寂しいレムナントもいるでしょう。全く悩む必要はありません。みなさんはこのタイム (サミットタイム : Summit Time) を持つのです。神様がこのように願っておられま

す。すると、とても重要なことが幾つか出てきます。サミットタイムに対する絵から描いてみます。

[朝 (Morning)]

みなさんは、いつでも朝の時間があるでしょう。

[確認 (Check)]

朝の時間にはみなさんが何をするのかと言いますと、重要なことを確認する時間です。簡単に言うならチェック (check) するのです。私が多くの信徒や、今日どのような勉強をするのかをこのようにチェックをするのです。

[Trinity]

これをする時に、みなさんはいつもしますが、朝はみなさん時間がないので、必ず三位一体の神様の働きが臨むために、その祈りをしなければならないのです。昼もそうですが、特にそうです。

[考え (Think)]

確認をなぜするのかと言いますと、みなさんが考えていることをすべて確認するのです。これをしながら、ここに三位一体の神様が私に臨むように祈るのでです。

[5力 (Power)]

このときに、5力が生じます。このように。この答えが朝に来るのです。

[昼 (Day Time)]

すると、今は昼です。

[変える時間 (Change)]

昼は何でしょうか。昼はすべて見ることを変えるのです。必ず覚えてください。変える時間です。なぜ変えるのかと言いますと、人の考え方と神様の考えは違うからです。変えるのです。

誰かがみなさんを怒らせることもあるでしょう。変えなければなりません。怒らせるのではなく、その人は今、大変苦しんでいるのです。ある人は、すごく私の悪口を言います。変えなければなりません。その人は今、悪口を言うしかない状態にいるのです。みんなに変なことを言ってくる人もいます。その人は今、霊的問題が来たのです。このように（変えなさいという意味で手を回しながら）。

これが昼にする祈りです。これをすべて変えるのです。

[御座 (Throne9)]

このときに御座の祝福。この9つがセッティング (Settings) で起きるのです。今、この時間です。御座の祝福によってみなさんの中に、その次に時空超越によって続けてこのように臨んでいます。今、臨んでいるために、みなさんは信じなくても働きが起きているために、信じないみなさんは見られないのです。見るようになります。

[見ること (See)]

これは私達が考えることではなく、見ることです。見ることであるためこれを変えるのです。

[神の国/Kingdom of God]

このときに、どのような答えが来ますか。このときに5力も生じますが、完全にこれ (Kingdom of God) が臨むのです。神の国。イエス様が40日間説明された神の国とそのこと。この答えが来るのです。これはいつも覚えていなければなりません。これは時間がかかるのでもありません。サミットタイムを祈りで味わうのです。サミットタイムを、奥義をもって味わうのです。

今日、私が少し報告を聞いてみたら、リアルタイムも含めて私のメッセージを一週間に10万人以上の方が聞いているそうです。このようにみなさんはメッセージを時間が可能な限り聞いて祈るのが良いです。なぜなら、このような（昼—変える時間—御座—見ること）答えがこのときに起きるからです。起きるために必ずこうしなければなりません。

[夜 (Night)]

では夜です。この夜という言葉は、みなさんがすべて終わって一人でいる時を言うのです。夜10時になんでも終わっていないなら、事実上は夜ではありません。この夜ということは、すべて終わって私が（一人で）いる時を言います。

[確定 (Confirm)]

このときは確認して、変える時間もありますが、確定する時間です。簡単に言うならコンファーム (Confirm) する、このように確定する時間です。

[3時代 (Special、Disciple、Global)]

このときに必ずみなさんこの（朝と昼のサミットタイム）の祝福も続けて臨みますが、3つの時代が見えるのです。3時代が見えるのですが、みなさんにおもに何が見えるのかといいますと、専門化、弟子化、世界化が見えます。では専門化と言いました。弟子化、世界化、グローバル (Global) です。これが見えるのです。とても重要ですね。

[整理 (Words)]

夜には考えていること、見ることもありますが、みことばを整理するのです。みことばをこのように整理するのです。

[いやしー力 (Healing-Summit)]

このときに来る答えがあります。ものすごいいやし、力を現われることです。なぜなら、ヒーリング (Healing) がつまりサミットだからです。このような答えが続けて注がれるのです。

この3つなら完璧に24祈りを味わうことができます。私たちが24時間ずっと頑張って祈るというのは違います。このような私の生活が出てくるのです。絶対に逃してはいけません。みなさんが聞くときに、それは柳先生の個人的な話のように見て、聞いてはいけません。神様のみことばに根拠があると思ったなら握ってください。

ダビデがこれを（朝—確認—Trinity—考え—5力）を見て詩篇5篇3節で「主よ。朝明けに、私の声を聞いてください」17篇3節では「夜、私を聞いたされました」とあります。これ（昼—変える時間—御座—見ること）は世の中に出で行ってです。詩篇23篇1節に「主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。」このような契約を味わったのです。

そしてパウロの場合も「朝、祈りの場に行く途中に…」ということがたくさん出てきます。そして、「夜、幻の中で」ということは夜に祈ったということです。なぜしたのかは分かりませんがしたと言うことです。そして、パウロが昼に動いているのを見ると使13、16、19、すべてのときに祈りの時間がありました。漠然と祈ったのではなく、味わった（昼—変える時間—御座—見ること）のです。とても重要です。

Breathing Prayer

そのため、特にレムナントは、みなさんは勉強をしなければならない理由があるために、さらに祈らなければなりません。そのため、脳をとても生かす、そのような祈りをしなければなりません。これ（Breathing Prayer：呼吸祈り）をしなければなりません。呼吸祈りをです。脳を生かさなければならないので。これは昔であろうとそういうものはありません。すべての人はこれ（Breathing）をしています。そのため、みなさんは祈るのです。こうしてこそ瞑想団体を生かすことができます。みなさんがこれ（サミットタイム）を味わいながらこの（Breathing Prayer）祈るなら数千倍の力が現れます。これを体験しなければなりません。

■本論

では、これを持って次の月一か月の学院福音化を見ていきますが、聖書箇所をもって今日はします。

[Gen.1:27]

これを生かすのです。創世記1章27節。神のかたちが私達に植えられたのです。

[Gen.37:1-11]

2週目です。ヨセフはこれをあらかじめ知って征服したのです。創世記37章1節から11節。

[Ex.2:1-10]

モーセはこの（サミットタイム）祝福を幼い時に聞いていたのです。すでに。

[Jos1:1-9]

ヨシアはモーセを通して見たのです。モーセに付いて行きながらこの（サミットタイム）の3つの祝福を見たのです。これです。

[Jos2:1-16]

ラハブです。噂だけ聞いたのに働きが起きました。これが、来月のみなさんのフォーラムです。ただフォーラムをするのではなく、このように（サミットタイム）ができるようフォーラムをしない。するとある日勉強がよくできるのではなく、日が経つほどよくなるのです。試験を受けたら答えが来た。こういうのではなく、それもあるでしょうが、時間が経つほど神様の計画が見えるのです。

良くない時も見えるのです。

私はコロナによって、神様の、みなさんの健康のためにお祈りもしますが、多くの計画を見ています。時間が経つほど完璧な計画が見えます。そのため、ついに先週握ったことは「全世界に福音リンク（link）をかける」わざわざ行ったり来たりするのはその次の話であって、いつ行ってきたりして237できるでしょうか。宣教政策を変える。伝道方法も変える。いくつかが出てくるでしょう。ほとんどをこれからすべて変えるのです。

みなさんの教会でも、これからはそうしなければなりません、中国語がよくできる人がいる。中国人、中国学校、中国宣教院を作ってください。特にルールをたくさん持つ必要はありません。子どもたちにとって良い機会になるのではありませんか。日本語がよくできる人がいるなら、日本語宣教院、日本語スクールを作ってください。いつまで待っているつもりですか。順序を待つ必要なく、宣教院を作つて法と関係なしに使命でしてしまうのです。今、時刻表をすべて逃しています。なので、コロナが来てからこれらが更にハッキリとしました。

<1課あらかじめ征服したレムナント>

[Gen.1:27]

RT7

神のかたち。これをフォーラムしてください。レムナント7人を持って。するとフォーラムが出てくるでしょう。どこからこのことばが出てきたのか見なければなりません。パロ王の王宮でパロ王がヨセフを見て、「神の靈の宿る、このような人は見たことがない」と言いました。「このように神の靈が満たされている人をはじめて見た」と言ったのです。それを指しています。神のかたち。

国が奪われたことは問題になりますが、幼児たちが殺害されているときに、神様はホレブの山でモーセを呼ばれたのです。神様が炎の中でメッセージを与え、力を約束されました。これ（Gen.1:27）を言っているのです。このようなことをこうフォーラムしてください。そして、これをフォーラムするときに、ただするのではなく、これ（Gen.1:27）が私に臨む時間です。これが重要です。明日、礼拝を捧げるときに、これ（Gen.1:27）が臨む時間です。

そうですか違いますか。違うなら、礼拝を捧げる意味がありません。

夜に祈る中で契約の箱の隣にいたら神様がサムエルに臨んだのです。ダビデが大祭司サムエルに会った後に働かれたのです。国を守るためにドタンの町運動を始めようと祈るとき、神様がエリシャに臨んだのです。これを知らない神様の民が多いために滅びるしかありません。これを知る人が出てきました。ダニエルです。世の中のことが多いため、また滅びました。これ（Gen.1:27）を回復して出てきたのが初代教会です。分かりましたね。これをフォーラムするのです。

<2課あらかじめ征服したヨセフ>

[Gen.37:1-11]

CVDIP

これをヨセフは幼い時に知りました。みなさんの時に刻印できたのです。内容はみなさんが見れば良いです。みなさんの時にCVDIPを確定しなさい。そして、無条件「定めた」と言わずに、これを担当伝道師に聞いてみたり、また時間があるなら堂長牧師にも聞いてみたりするのが良いです。無理に大きくせずに良く導かれながらCVDIPを確定するなら、そのときから答えはこの（朝—確認—Trinity—考え—5力/昼—変える時間—御座—見ること□御国/夜—確定—3時代—整理—いやし・力）答えが注がれるでしょう。分かりましたね。残りは、残りの事はフォーラムしてください。このポイントを今、教えてあげているのです。フォーラムのポイントを。先生と一緒にやったり、学生同士でやったりどちらでも大丈夫です。

<3課あらかじめ征服したモーセ>

[Ex.2:1-10]

福音（Gospel）

モーセです。このモーセがみなさんぐらいの時に完全に福音刻印ができたのです。福音が何なのかという刻印ができたのです。ある日、重要な時に必ず答えが来ます。どのような答えが来ますか。みなさんが用いられるしかないタイムが来ます。モーセが何かをしたのではありません。神様がすべて計画を立てられました。時刻表が

来て神様がモーセを召したのです。世の中の人が見ても、何を言っているか分かりません。エジプトから出てきたこのような話であって、分かりません。

ここから (Ex.2:1-10) 重要なフォーラムがありますね。イスラエルは奴隸に行く前に既にサタンの奴隸でした。世の中の人々は滅びる前に既にサタンの奴隸となっています。イスラエルの民族の大部分の人は、出てきたのにも関わらずサタンの奴隸でした。このときごとに、ここから解放されたレムナントを用いられたのです。用いるしかありません。このようなことをフォーラムしなさいということです。「どうすれば良いのか」「私はこのようにした」というのを聞いてみたり「私はまだよく分からない」ということもフォーラムしなければなりません。どのように私が、この福音が私にはどのようなものなのかということです。一人で分かることは限られています。いろんな人とフォーラムしてみたり、聞いてみたりみことばを確認してみたりするときに、私も知らないうちに刻印できるのです。多くの事を聞くことも刻印されますが「あ、そうだ」と悟ることありますね。これが刻印となります。同じことばですが、みなさんがある日「あ。イエスがキリストなのか」と。これが重要なのです。これが刻印となります。

＜4課あらかじめ征服したヨシュア＞

[Jos.1:1-9]

ヨシュアです。このヨシュアはみなさんが受けるべき、また与えるべき教訓が多いです。3つが続けて出てきます。「恐れではならない」「おののいてはならない」

1. Fear

簡単に言うなら「恐れではならない」これがたくさん出てきました。

2. WITH

「わたしがあなたとともにいる」

3. Moses

一番たくさん出てきたのがこの3番目です。「モーセとともにいたように」ヨシュアがこれを分かりました。みなさんがみなさんを教える両親、教会に多くの先輩たちがいます。「彼らとともにい

たように、あなたとともにいる。レムナント7人とともにいたように、あなたとともにいる」確実です。もしも傷の中にいるレムナントは早く出てきてそれを土台にしてください。あなたの年の時は知りません。知りませんが、年を取るとそれが他の問題に、靈的問題につながっていきます。

＜5課あらかじめ征服したラハブ＞

[Jos2:1-16]

1. 噂 (Good News)

ラハブです。このラハブは噂だけを聞いて、ただのルーモア (rumor) として聞いたのではなくニュース (news) として噂をきいたのです。私たちは二つです。ルーモアとして聞いてはいけません。ニュースとして聞かなければなりません。世の中にはルーモアが多いです。そのような声を聞いてはいけません。それを聞いて生きていくなら滅びます。ニュースもただのニュースではありません。グッドニュース (good news:福音) を聞かなければなりません。

主の民がエジプトから出てきて、来るということを聞いたのです。10の奇跡によってエジプトの偶像を打ち壊したということを聞いたのです。彼らが紅海まで分けて、ついにここまでやってきた。「神様は真の神様である」知っているから教えてあげたのです。噂だけを聞いて悟ったのです。

2. 情報 (Information)

そのようにして、ラハブは重要なあかしをしながら情報を与えます。これをなぜ私が書くのかと言いますと、みなさんがフォーラムするときにみなさんの人生にそれを（情報：Information）としなければなりません。今、書いているのはただ書いているのではなく、みなさんがフォーラムしてみなさんのものとしなければならないことを書いているのです。みなさんが正しいニュースを聞いて、それに情報をもって世の中を生かすということです。このことばを聞いて、斥候がヨシュアに行って言いましたね。このことばを聞いてヨシュアは大胆にヨルダンを渡ったのです。

3. マタ1:1-17

このラハブは、後にイエス様の系図に入ります。イスラエルの地

に行きました。王の系図の中に入ります。イエス様の系図に入ったのです。とても重要な話ですね。みなさんがただの話と捉えるかもしれません、福音のためにしたことはこうなるのです。

□ 結論—小さなこと (Small) -MASTERPIECE (作品)

[小さなこと (Small) -MASTERPIECE]

これから、レムナントは小さなことがあるでしょう。この小さなこと。大きなことは必要ありません。これを大切に、作品を作るのです。これ（小さなこと：Small）をこう（MASTERPIECE）作るのです。一番簡単な作品は、みなさんが一番好きなことで作るならより良いです。

簡単な例として、羊飼いとしていたダビデは小さなことで幾つか作品を作りました。文章を残しました。そして、みことばを確認する賛美をしました。そして、羊を1匹も失わない技術を開発したのです。小さなことです。

みなさんは分だけを残すだけでも良いです。レムナントは。それを集めてください。後に何十年か経って大きな財産になるでしょう。集めてください。今、12月ですが来年が始まるために、私がこれを（朝—確認—Trinity-考え—5力/昼—変える時間—御座—見ること□御国/夜—確定-3時代—整理—いやし・力）話しているのです。逃してはいけません。今も答えを下さっています。今も成就されています。みなさんが契約の中にいれば良いのです。お祈りします。

祈り

神様に感謝いたします。レムナントデイを許された神様に感謝いたします。今答えられる神様に感謝します。全世界のレムナントが契約の中にいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。